

# キリストへの時間

「キリストへの時間」協力委員会報

## 「実を結ぶために」

金城学院中学校 宗教主事 北川美奈子

私たちは、日々多くの言葉を聞いています。耳に入ってくる言葉や情報ということで言うなら、起きている間中とってよいほどです。しかし、それらの言葉や情報をすべて心に深く刻んでいるわけではありません。聞き流していることも多くあります。聞く耳をもって聞く、集中して聞くということをしなないと、なかなか、自分の心に届いてこないものです。

「キリストへの時間」は、ラジオ放送です。教会で行われている礼拝や映像配信によるものとは違い、「聞くこと」でのみ成り立っています。私は、2021年4月に金城学院中学校に赴任したことで、「キリストへの時間」に関わらせていただくようになりました。1年目の時、イントネーションなどによって受け取られ方が違ってしまふことを録音の時に指摘していただき、はっとしました。普段は、耳からの情報だけでなく、目からの情報で補われていることが多々あることを思い知らされました。

また、ある時、タクシーに乗りましたら、そのタクシーの運転手の方が「キリストへの時間」を時々聞いているとおっしゃいました。それは、朝早く仕事がある時などにラジオ放送を聞いていると流れてくるからということでした。ラジオ放送は、仕事に行く時や家事をしながらなど、集中して聞こうと思って聞く人だけではなく、他のことをしながらも聞かれていることを改めて心に留めました。

イエス様は、マタイによる福音書13章1—9節において、「種を蒔く人」のたとえを話された後、弟子たちに、そのたとえの意味を話されました。その時、「種を蒔く人は御国の言葉を蒔くのであって、良い土地に蒔かれたものとは、御言葉を聞いて悟る人であ

り、ある者は百倍、ある者は六十倍、ある者は三十倍の実を結ぶのである。」と言われました。良い土地とは、御言葉を聞いて受け入れる人たちのことです。御言葉を聞く、しかも聞く耳を持って聞く時に、神様が百倍、六十倍、三十倍という多くの実りを与えてくださると言われます。イエス様はこのたとえを語られた時に、「耳のある者は聞きなさい」と言われました。耳のある者は、御言葉の種がその人の内に蒔かれる時に良い土地のようにしっかりと御言葉を受け止め、実を結ばせることができます。しかも、その実りに必要な光も雨も養分も神様が与えてくださいます。良い土地にするために神様が耕して下さり、種が蒔かれた時に芽が出て、実りをもたらすことが出来るようにと、条件を整え備えてくださるのも神様です。

ですから、種を蒔く人は、自分の力ではなく、神様の御力によって芽が出、実りがもたらされることを信じ、神様に委ねて蒔きます。でも、神様に委ねていれば、どのように種を蒔いてもよいのでしょうか。「キリストへの時間」に関わらせていただくことで、集中して聞いてくださっている方々だけでなく、何かをしながら聞いてくださっている方々の耳にも届く御言葉の種が蒔かれたいといけないのだと教えられました。その土地に合う種が蒔かれるように、思わずラジオの声に耳を奪われるような御言葉の種を蒔くことが種を蒔く人の役割であることを忘れないようにしたいです。

そして、これからも、「キリストへの時間」を通して蒔かれた種が、百倍、六十倍、三十倍の豊かな実を結ぶことを信じて、良い実を結ぶ御言葉の種を蒔くことができるよう祈りつつ録音へと向かわせていただきます。

## 神の恵みにとらえられて—統一教会からの救出—

日本キリスト改革派金沢教会 林 恵子

**神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということ、わたしたちは知っています。**

(ローマの信徒への手紙 8 章 28 節)

私は、大学 1 年の時、自己啓発のサークルに誘われ、ビデオセンターという所に通いました。そこで、ビデオを見たり、研修会に参加するうちに、真の愛とは何か、罪とは何か、世界平和を築くには、などの話に心を奪われていきました。そして、イエス様が今まさに再臨しています、人類がイエス様を受け入れなかったのでイエスさまは十字架にかかってしまったのです。だから、今度こそ再臨主を受け入れましょうと教えられ、すごく感動しました。ところがその後で、ここは統一教会です、統一教会の下部組織である原理研究会ですと知らされて、愕然としました。悪い噂を先輩から聞いていたからです。でも、既にその教えには感動していました。原理研究会の人の、真面目で親切で、世界人類の為に生きようとしている姿を見て、これが理想の世界だと思いました。

しかし、統一教会では、伝道するときも、販売活動をするときも、正体を隠して多くの嘘をついて活動しなければなりません。あなたがやらないと先祖が救われない、家族が救われないといわれ、頑張るしかありませんでした。その人を救う為には嘘をつくこともよいことなのだという理論があったので、良心の呵責を感じても、すぐにこれを打ち消すようにしていました。おかしいと思っても、ここには何か深い訳があるのだと考えるように教えられ、考えが歪んでいきました。そして、7 年以上活動していても地上天国はできないし、嘘をつくことで罪責感が募り、家族との絆はますます壊れ、心はとても苦しんでいました。

一方、両親は、私が統一教会で活動をしている間、私の救出のために、あちこちにでかけました。「統一教会へ入ったのなら、もう無理だから諦めなさい」と助言する人もいたそうです。それで、ある時には、もう諦めよう、娘は産まれてこなかったと思うことにしようといって、夫婦で旅行に出かけたり、気晴らしに

なる事をやってみたそうです。でも、どうしても諦めきれないと思った時に、ある出会いがあって、両親はキリスト教会へと辿り着きました。そこで、「まず、お母さんが御言葉を学び、自分が救われ、自分の重荷をおろすことが先ですよ」と言われたそうです。母は、教会で聖書を学ぶうちに変えられたということでした。統一教会がどういうものなのか、この問題の本質は何なのかが、わかるようになっていきました。

そうした中で、両親とゆっくりと話し合う時が与えられました。「本当に統一原理は聖書の真理を示しているのかどうかを、自分自身で検証してほしい。私達はその為に、3 年半、命がけで準備してきたのだから」と語る母の言葉は真剣でした。これはきちんと向き合わないといけない、ごまかしてはいけないと思い、聖書の学びを始めることにしました。

統一原理によって固まってしまった考えを、聖書の真理によって解きほぐされるのは、とても苦しい戦いでした。これまで信じていたものが偽りであるとわかった時には、もう立ち上がることが出来ないほどうちのめされました。しかし、それも福音の絶大な力によって和らいでいき、心は自由になり、平安に包まれました。そして完全にお手上げの状態に至り、脱会後も聖書を学び続け洗礼を受けました。

統一教会の誤りに気づいて脱会したあと、はっきりとわかったことがあります。それは、7 年半、あれだけ一生懸命活動していたのに、入信前にもっていた問題は、何一つ解決していなかったということです。人格が完成するどころか、傲慢さがどんどん増しただけでした。

この問題の解決を通して、母、私、叔母、妹、父が洗礼を受け、互いに深い信頼の絆で結ばれました。互いのわだかまりがとけ、互いにゆるせるようになりました。

統一教会での 7 年半にわたる私の歩みは、神様の御前に罪深いものでしたが、神様は、それらの年月をも、わたしが救われるための求道の期間として数えておられたことを覚えました。万事を益としてくださった神様に心から感謝いたします。

# 2022年度「キリストへの時間」会計報告

2022年4月1日～2023年3月31日

キリストへの時間 収支計算書（2022年度）

収入の部	決算	支出の部	決算
日キ教団. 教会献金	289,100	電波料	3,590,400
日キ教団. 個人献金	637,500	会報印刷	191,400
改革派. 教会献金	731,047	会場費	3,000
改革派. 個人献金	222,000	委員会交通費	8,640
金城学院関係	1,306,000	庶務費	12,893
名古屋学院関係	490,000	通信費	55,238
岐阜済美学院関係	300,000	70周年謝礼	40,000
その他. 利息等	2	基金へ	200,000
		郵送通知料金	11,990
		郵便振替手数料	22,836
小計	3,975,649	小計	4,136,397
基金繰り出し	200,000		
前期繰越	568,560	次期繰越	607,812
合計	4,744,209	合計	4,744,209

## 「献金者」

### ■学院関係（複数回献金学院を含みます）

金城学院	名古屋学院	岐阜済美学院
1,000,000円	170,000円	300,000円
金城学院みどり野会	名古屋学院大学	
300,000円	320,000円	
金城学院高等学校		
6,000円		

### ■日本基督教団（複数回献金教会を含みます）

熱田教会	瀬戸永泉教会	名古屋教会	尾陽教会	岡崎教会
中京教会	名古屋北教会	南山教会	春日井教会	天白教会
名古屋桜山教会	華陽教会	刈谷教会	豊田教会	名古屋中央教会
西尾教会	金城教会	豊橋教会ひつじの会	鳴海教会	大台めぐみ教会
金城教会. 社会福祉委員会	豊橋教会ひつじの会	日進教会	御器所教会	豊山教会
半田教会				

### ■日本キリスト改革派教会（複数回献金教会を含みます）

中部中会	春日井教会	津島教会	四日市教会	中部中会連合婦人会
春日井教会. サフラン会	豊明教会	恵那キリスト教会	中会長老会	金沢伝道所
那加教会	春日井・高蔵寺教会	犬山教会	岐阜加納教会	那加教会. 婦人会
信徒研修会委員会	犬山教会. 姉妹会	桑名教会	中津川伝道所	瑞浪教会
犬山教会兄弟会	静岡教会	名古屋岩の上教会	多治見教会. 姉妹会	尾張旭教会. 姉妹会
関キリスト教会	名古屋教会			

## ■個人献金者（複数回献金者を含みます）

榑原善夫・有子	橋本 恵	山田春日	田中利夫	榑原有子
服部治昭	山田紀子	藤沢礼子	足立克己	花木和子
児島昭彦	藤條淳子	安達昭子	林 滋	児島千香子
藤條聡彦	栗田昌子	平尾貴美子	篠田 顕	藤條聡美
安野美根子	藤沢準一	篠田聴生	樋田紀子	石原頼子
堀江桂子	柴川マリ子	尾関 明・静枝	石丸万理子	牧野愛子
柴川久仁子	平井瑞子	伊藤まり子	町田玲子	小寺英明・正子
堀田時男	伊藤裕子	森岡いつ子	小林成隆	木村智恵子
榎本久美江	山田登志子	松田喜代	鈴木聡杏	大島 隆
吉岡満智子	松本勝正	青山昭一郎	大矢敦嗣	吉田香代子
新海美智子	石井正治郎	岡本正治	和田芳子	真木芳子
伊藤忠男	落合建仁	伊藤道子	神田輝夫	竹沢芙美子
河村輝昭	伊藤敦・八千穂	杉浦徳子	中根汎信	菊池すみ子
井戸美代子	石川志計	西堀則男	鬼頭容子	榎本弘子
村上聡恵	長谷川正一	木村艶子	遠藤幸代	村瀬明子
長谷川峯子	栞原 茂	遠藤芳男	大谷京子	三田村苗美
栞原廣子	奥野嘉美	大塚美七子	伊藤滋子	小森純江
横山良樹・ゆずり	大田弘子	井上義明	桜井洋志・弘美	岡 規子
竹内喜保	羽野浩雪・環	鈴木和美	関 光徳	竹内織江
家田利一郎・禮子	下村徹嗣	久野みさき	中野悦美	吉田晃啓
下村展子	宮地潤子	長津 榮	古田正明・真喜子	須田静代
黒木伊津子	津田康裕	高井 浩	高田俊夫	山岡朱美
辻 康	佐藤千夏	田口博之	塚本千寿	野田和子
藤澤深根子	塚田 昇	寺澤通世	天沼康司	匿名 1名

# キリストへの時間 「70周年記念事業報告」

## CBCへの感謝状贈呈について

キリストへの時間」協力委員 相馬伸郎

昨年は、キリストへの時間放送開始70周年の記念のときを迎えられました。放送を始め、導かれる摂理の主の御名を崇めます。あらためて、リスナーをはじめご支援くださる諸団体、兄姉に感謝申し上げます。また、敗戦後なお日が浅く、人心の荒廃に抗おうとして平和の福音の種を蒔き始めて下さいました諸先輩方にも敬意と感謝を申し上げます。

さて、10月某日、放送そのものを担ってくださるCBCラジオ様およびCBCコミュニケーションズ様にも直接、感謝とお礼をお伝えしに、手作りの感謝状を携え、委員長と書記で訪問させて頂きました。なんと10名余の皆様が歓待してくださり、しばし歓談の時間を設けて下さいました。驚くことに、多くの方々がなんらかの仕方で教会やキリスト教とのか

わりをもっていらっしゃることを知りました。なんと、ラジオの社長様は、私どもの教会のお近くにお住まいでいらっしゃいました。

感謝状には「～貴局と共に歩ませて頂き、本年10月、70周年を迎える事が許されました。数々のご厚情を賜りましたお陰です。～社会を照らす貴局のお働きに恥じぬよう、これからも聴取者に神からの善き知らせをお届けする所存です。～主の平和。」と記しました。

今後とも、本放送への信頼を裏切らないよう、また政府による放送内容への介入問題にもあるように福音放送がきちんと扱われる政治状況の継続のためにもお祈りしたいと思われました。



左から  
CBC寺井社長 山田 相馬 CBCコミュニケーションズ佐々部社長

## 讚美歌収録について

キリストへの時間」協力委員 山田詩郎

50周年、60周年の際には、関係教会や教育機関の方々を招き、盛大な記念礼拝を献げたと先輩方から伺いました。しかし、70周年を迎えた昨年は、まだまだコロナ禍でしたので、大人数で集まることを躊躇しました。いかに70年にわたる主の御業と導きをおぼえて主への感謝と讚美を表すことができるか……。そこで、わたしたち皆を代表してソプラノの松谷友香さん（教団・金城教会会員）とオルガニストの有田知子さん（教団・名古屋北教会会員）に演奏していただき、音源をCBCラジオのスタッフの方々に収録していただくことにしました（2022年8月8日、金城学院大学エラ・ヒューストン記念礼

拝堂にて）。特に、これまでほとんど放送では用いていなかった『讚美歌21』等の新しい曲をレパートリーとして9曲増やしました。

①21-18「心を高くあげよ！」②21-32「キリエ・エレイソン」（ウクライナ民謡）③21-24「たたえよ主の民」④21-57「ガリラヤの風かおる丘で」⑤21-81「主の食卓を囲み」⑥21-346「来たれ聖霊よ」⑦21-472「朝ごとに主は」⑧21-516「主の招く声が」⑨（改）こどもさんびか34「キリストのへいわ」

既に放送でお聴きいただいておりますが、お二人の美しい歌声と音色に合わせて、皆さまも主への感謝と讚美、祈りをお献げいただけたら幸いです。

## 生ける主の働きに仕えて

長年フォローアップを担われた長村さんのご奉仕を引き継ぎ、微力ながら2018年から約5年間リスナーのレスポンスに対応してまいりました。この間、名古屋東郵便局に通い、私書箱に届くお便りを受け取ることが生活の一部となりました。聖書を何冊贈呈したか正確に数えていませんが、多くの方々にお送りすることができました。意見や感想をいただいたときには委員会でシェアし、放送に活かしました。ラジコのエリアフリー機能によりCBCラジオの放送圏内だけでなく全国各地の方々から励ましや感謝、相談のお便りをいただきました。何より嬉しかった

ことは「教会に行ってみよう」という方に、お住まいの地域にある教会を紹介し、礼拝出席に繋がったことです。教会員の方々はもちろん、未だ見ぬ多くの方々がこの放送を楽しみにしておられること、「キリストへの時間」が活きたメディア（媒体・伝達手段）であることを、レスポンスを通して実感するものでした。この春から八東清先生（日本基督教団御器所教会牧師）にレスポンス担当をバトンタッチすることとなりました。生ける主がこの働きを通して一人でも多くの方に触れてくださいますように。

「キリストへの時間」協力委員 山田詩郎



### 「キリストへの時間」放送予定 2023年7月～12月

#### 7月

- 2日 琴ひかる（名古屋中学・高等学校 聖書科主任）
- 9日 大藪博康（名古屋中学・高等学校 宗教部長）
- 16日 神山美奈子（名古屋学院大学 宗教部長）
- 23日 黒柳志仁（名古屋学院大学 国際文化学部准教授）
- 30日 澤村雅史（名古屋学院大学 スポーツ健康学部准教授）

#### 8月

- 6日 横山良樹（日本基督教団半田教会牧師）
- 13日 蜂屋博寿（日本基督教団津教会牧師）
- 20日 蜂屋博寿（日本基督教団津教会牧師）
- 27日 榮 巖（日本基督教団春日井教会牧師）

#### 9月

- 3日 木下裕也（日本キリスト改革派岐阜加納教会牧師）
- 10日 木下裕也（日本キリスト改革派岐阜加納教会牧師）
- 17日 二宮 創（日本キリスト改革派太田教会牧師）
- 24日 二宮 創（日本キリスト改革派太田教会牧師）

#### 10月

- 1日 榮 巖（日本基督教団春日井教会牧師）
- 8日 濱田真喜人（日本基督教団久居新生教会牧師）
- 15日 濱田真喜人（日本基督教団久居新生教会牧師）
- 22日 山田詩郎（日本基督教団名古屋北教会牧師）
- 29日 山田詩郎（日本基督教団名古屋北教会牧師）

#### 11月

- 5日 高木 総平（岐阜済美学院宗教総主事）
- 12日 高木 総平（岐阜済美学院宗教総主事）
- 19日 八木 康広（中部学院大学短期大学部宗教主事）
- 26日 西島麻里子（済美高等学校宗教主事）

#### 12月

- 3日 金原 義信（日本キリスト改革派豊明教会牧師）
- 10日 金原 義信（日本キリスト改革派豊明教会牧師）
- 17日 小橋口貴人（日本キリスト改革派那加教会牧師）
- 24日 小橋口貴人（日本キリスト改革派那加教会牧師）
- 31日 長谷川 潤（日本キリスト改革派四日市教会牧師）

キリスト教や聖書についてご質問のあるかた、この放送についてのご意見ご感想のあるかたは、以下にお便りください。また、ご希望の方には新約聖書を無料でお送りいたします。

〒461-8691 名古屋東郵便局私書箱170「キリストへの時間」まで

CBC ラジオ「キリストへの時間」(1053kHz) 毎週日曜日 朝6時30分～6時45分放送

郵便振替 00880-1-70404・キリストへの時間